

令和6年度使用小学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

【図工】

1 採択教科用図書

- 日本文教出版社

2 採択理由

(1) 日本文教出版社は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 発達の段階をもとに題材が配列されているのに加え、教科横断的な視点で学習を進めたり、一つの題材の中で表現と鑑賞を関連させながら活動したりできる工夫も見られる。
- 表現や鑑賞の活動を通して、友だちと話し合ったり協働したりする様子が紹介され「主体的・対話的で深い学び」を展開するための工夫が見られる。
- 二次元コードでは、用具の使い方、作品の作り方を確認でき、紙面でも図や写真を示し、児童が多様な手段で活動に取り組みやすい工夫が見られる。
- 自分たちの身の回りにある風景を、それぞれの場所の特徴を生かして表現できるよう、児童の作品を使って紹介している。また、地域や学校の実態（単式・複式学級）、児童の状況に合わせて、題材を選択できるよう、豊富な題材が掲載されている。

(2) 日本文教出版社は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 掲載されている作品が多く、児童がそれらの作品に触れることにより、自分の発想を豊かにしたり、創作活動への意欲を喚起したりすることができるような工夫が見られる。
- 造形活動をする際の用具に関する安全面について、絵で示すなど、児童が主体的に安全に学習できるような工夫が見られる。

延岡市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、日本文教出版社の教科用図書が最適であるとして採択した。